



～町民インタビュー～

武豊とわたし

Vol.15

武豊町にも演劇文化を作る！

## 演劇を始めたきっかけは

本当は声優を目指していました。昔から声だけは褒められていたので。高校卒業してから声優の養成所に通い始めました。しかし、なかなか結果が出ず、もっと演技力を磨こうと思いました。そしたらあるじゃありませんか、地元で劇団が(笑)。それがきっかけで、劇団に入団し、今では2代目の代表をしています。

## 演劇の面白さは

創造する楽しさです。役者は脚本からその世界を読みとり、役作りしていく。みんなで物語を作り上げ、最後は舞台でお客さんに観てもらい喜んでもらうことです。

## やって良かったことは

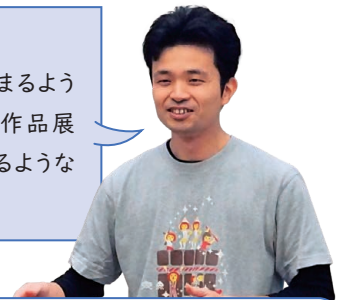
自分の人生の可能性が広がったことです。劇団を始める前は交友関係が狭く、地域の行事に参加することはありませんでした。劇団を始めたことでいろんな行事やイベントに呼ばれるようになりました。名古屋の忍者隊、海外の劇団と一緒に全国を周る、はんだ山車まつりの映画主演など劇団に入ったことでご縁をいただきました。

## 今後の目標は

演劇の素晴らしさを伝えたいです。お芝居を作るのはとても大変ですが、作り上げた時の感動は格別です。部活動の地域移行も始まり、子供の選択肢の一つとなる受け皿になりたいです。劇団員は社会人や学生が多いので、みんなの想いを受け止めつつ、地域から応援される劇団を作っていきたいと思っています。

## 教えて！どんな町になってほしいですか？

駅直結の劇場がほしい！  
イベントがなくても人が集まるような仕組み作り、喫茶店や作品展示、音楽のイベントもできるような劇場をぜひ再開発で！



### プロフィール 中山 真人さん

Nakayama Masato

武豊町生まれ。35歳  
衣浦小学校、富貴中学校、  
大同大学大同高等学校 卒業  
筒井工業株式会社社員。  
武豊町民劇団TAKE TO YOU 代表

